

【更生保護処遇講座】

		テーマ/内容	講師
7月12日 (水)	第1講 午後 1時～3時	覚せい剤事犯者への対応について 保護観察における薬物乱用者の現状を知るとともに、薬物事犯者に対し、どのように関わっていけばよいのか等を学びます。	武野 興司 関東の保護観察所。 現在は、東京保護観察所統括保護観察官。薬物施策を担当。
	第2講 午後 3時15分～5時15分	依存症について 依存症から回復するためにはどうすればよいでしょうか。薬物依存を中心に、身近な依存症について基礎的な知識を学びます。	妹尾 栄一 茨城県立こころの医療センター 精神科医
8月25日 (金)	第3講 午前 10時～12時	生活環境調整について 刑の一部の執行猶予制度の導入による生活環境調整についての課題と対応策、また、引受人や本人との面接時の注意事項等を学びます。	宇井 総一郎 中部、近畿、東北、九州の地方更生保護委員会、保護観察所。 現在は、関東地方更生保護委員会事務局調整指導官。生活環境調整に関する事務等を担当。
	第4講 午後 1時30分～3時30分	薬物依存症からの回復とは ご自身の薬物依存体験と現在に至るまでの経過や実際のダルクの活動などについて紹介します。	辻本 俊之 NPO法人 埼玉ダルク 施設長
9月6日 (水)	第5講 午前 10時～12時	OPEN(若年者向け薬物再乱用防止プログラム)について 東京都立中部総合精神保健福祉センターで実施されている、若年薬物乱用者をターゲットとする再発予防プログラム「OPEN」について学びます。	菊池 晴美 加藤 茂樹 東京都立中部総合精神保健福祉センター 広報援助課相談担当
	第6講 午後 1時30分～3時30分	NO DRUGS池袋の取組について 危険ドラッグの実態や、再犯を防ぐために、元薬物事犯者やその家族が集まって互いの経験や現状を語り合う「NO DRUGS池袋」の取組などについてお話いたします。	蜂谷 嘉治 池袋警察署組織犯罪対策課 警部